

エイジェックグループと BCP 業務委託契約を締結

～サプライチェーン企業の BCP 作成を指導～

CSN は、事業継続計画（BCP）をさらに普及させるため、人材派遣業大手のエイジェックグループ（売上高 195 億円）と、BCP 策定支援事業業務委託契約を締結しました。これは、CSN 初めての業務提携になります。

同グループは、このほど派遣先企業に対するサプライチェーン企業の事業継続計画（BCP）の策定支援事業に乗り出すことを決めました。CSN は、そのうちの策定支援業務を委託実施するものです。

東日本大震災後の調査によると、直接の被災地でないにも関わらず、売上等営業状況に影響を受けている企業が 8 割近くあり、原材料・資材・商品等の調達状況に影響を受けている企業は 6 割近くあったと報告されています。これらの調査結果から、家電・自動車メーカーのみならず、あらゆる企業の相互連携の進行に伴うサプライチェーンの高度化やアウトソーシングによる自社単独の事業継続の困難さが明確になりました。これからは、サプライチェーンの BCP 強化が、自社の BCP 強化に繋って来ます。

この提携は、当 NPO の賛助会員の(株)高島テクノロジーセンターが、エイジェックグループの一員であるところから、話が進められてきました。

現在、BCP 策定の専門コンサルタントの多くは、個別の企業を対象にしています。しかし、本件のように、サプライチェーン（調達先）グループの BCP を強化したいと願っている特定企業を対象にしたビジネスモデルは、初めての試みといえます。

